



ちゃんめろだより

第53号
2018.8.15



白馬村・小谷村では、「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙10307-3/電話0261-82-3100）

7月の豪雨を振り返って

今年の7月は、昨年に引き続いての豪雨となり、県内でも災害が発生しています。当事務所においても、小谷村と白馬村に大雨警報の発表があり、水防体制を敷くことになりました。

今回の水防体制は7月5日(木)の4時から7月8日(日)の21時まで続きましたが、このような場合は、多くの職員が昼夜を問わず警戒にあたっています。

幸い「土砂災害」の発生はなく、安堵したところですが、「平成30年台風第7号及び前線等に伴う大雨」に伴う中国・四国地方の甚大な被害には心が痛みます。少しでも早い復興を祈るばかりです。

さて、今回の豪雨、昨年及び平成7年の降雨状況をまとめましたので下表をご覧ください。

今回の豪雨と昨年の豪雨とでは、平均時間当たり雨量と時間最大雨量が同程度だったことが判ります。また、平成7年のように、平均時間当たり雨量が10mm/h或いは時間最大雨量が50mmとなるような場合は、十分に警戒する必要があります。

降雨時には「降雨状況」を的確に判断し、迅速な対応をしていきたいと考えております。

年度	観測局	連続雨量		時間最大雨量	
H7	小谷	7月11日3時～7月12日19時 (連続40時間)	389mm (平均9.7mm/h)	7月11日17時 ～7月11日18時	48mm
H29	梶池沢	6月29日19時～7月5日9時 (連続110時間)	727mm (平均6.6mm/h)	7月3日5時 ～7月3日6時	22mm
H30	梶池沢	7月4日15時～7月6日1時 (連続34時間)	252mm (平均7.4mm/h)	7月5日16時 ～7月5日17時	27mm

なお、水防体制においては、必要に応じてパトロールを実施しています。

パトロールの状況は写真のとおりです。



姫川 新柳瀬橋の増水状況
(7月5日15時頃)



姫川 横川合流部の状況
(7月6日10時頃)



姫川 谷地川合流部の状況
(7月6日11時頃)

長野県治水砂防協会姫川支部定期総会が開かれました



7月18日(水)、長野県治水砂防協会姫川支部は、白馬東急ホテルにおいて平成30年度定期総会を開きました。

職員の知識向上のための視察・研修等への参加や、砂防事業等推進のための要望活動、砂防施設を活用した観光や住民活動の活性化を図る取組み(砂防カードほか)などについて承認されました。

この計画に基づき、白馬村・小谷村と長野県姫川砂防事務所が協力して砂防事業を推進してまいります。

【ご来賓の皆様】



宮澤県議



国土交通省松本砂防事務所
石田所長



長野県治水砂防協会
藤原会長



長野県建設部砂防課
田下課長

宮澤県議、長谷川建設部長が柵池沢を視察されました

8月1～2日に北アルプス地域振興局管内の建設部の事業箇所で行なわれました。当所所管事業では火山砂防事業小谷村柵池沢を宮澤県議、長谷川建設部長に視察していただきました。

当該箇所は柵池高原スキー場上部に位置しており、ひとたび土石流が発生した場合は下流域の旅館などに大きな被害が生じる恐れがあります。このため、早期完成に向け、努力していきますので、引き続きご協力をお願いします。

また、現地視察の前日には、県議、部長ともに当事務所までお越しいただき、事務所の状況も見ていただきました。



現場紹介No. 2

どうろく沢 砂防堰堤工事 (北安曇郡白馬村 南谷地地区)

■本事業について

どうろく沢は土石流危険渓流であり、大雨による土石流災害が心配されます。土石流から下流の人家、県道を守るために砂防堰堤を1基を建設しています。

現場位置

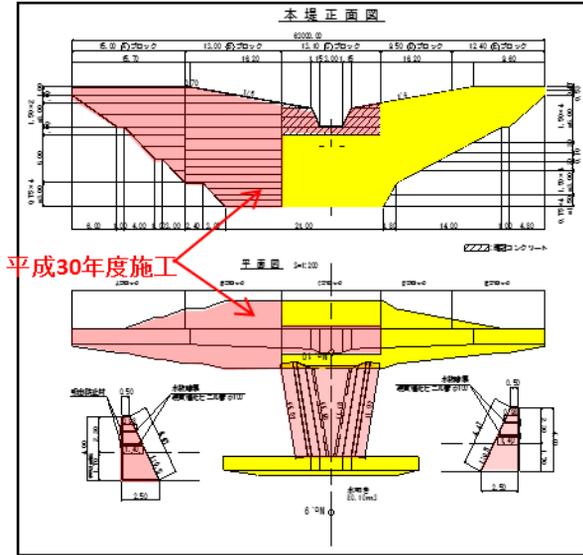
(航空写真より)

至 白馬市街



至 長野

砂防堰堤図



■工事の進捗状況について

平成28年9月に工事着工。昨年までに工所用道路、垂直壁、本堤の左岸側を施工しました。今年には本堤の右岸側と前庭保護工（側壁、水叩き、流路工）を施工し、今年中に完成する予定です。

現場詰所



現場詰所と休憩所の間に多目的な空間を作りました。ちょっとした作業やミーティングの場として使用しています



必要な時だけ沢水を汲み上げて使用しています

砂防堰堤施工状況 (7月) コンクリートクレーン打設



このどうろく沢の現場は土石流災害から県道白馬美麻線や集落を守る為の工事であり、住民の安心安全が確保できるよう日々努力しています。右岸側の地山が弱く湧水が多くあり、常に崩壊の危険を伴っているため、作業員が怪我をしないよう細心の注意を払って作業を行っています。

姫川砂防事務所公式Twitterを始めました

平成30年度から姫川砂防事務所の公式Twitterをはじめました。当事務所の砂防事業はもちろんのこと、白馬村・小谷村における様々な取り組みや防災情報なども併せて情報を発信していきます。どうぞご覧ください。



姫川砂防事務所公式TwitterURLはこちら <https://twitter.com/himekawasabou>

砂防カード第3弾を作成しています

長野県治水砂防協会姫川支部は、定期総会の議決を受け、「砂防カード」第3弾を作成中です。今までは、白馬村・小谷村の砂防施設をカードにしていたのですが、今回は北安曇5市町村を対象を拡大。地元の道の駅でお配りする方向で調整中です。早ければ9月には配布を開始する予定ですので、どうぞお楽しみに。



【小谷村濁沢 李平鋼製枠堰堤】(左)

小谷村のカードは濁沢の「李平鋼製枠堰堤」です。軽量化や工期の短縮を図るため、鋼製枠の中に石を詰める独特の工法が採用された堰堤です。鋼製枠堰堤は砂防カード初登場。場所がよくわからず写真撮影のため3回も訪れました。鋼製枠の写真は、パンフレットの表紙にも登場する予定です。

【白馬村久保頭沢 菅2号砂防堰堤】(右)

白馬村のカードは久保頭沢の「菅2号砂防堰堤」です。砂防事業の専門家にもほとんど知られていないこの石張りの堰堤は、昭和29年に完成した当時の姿を現在でも留めています。

アクセス道路がなく、一般の方は見ることができない幻の堰堤を砂防カードでお楽しみください。

